
空虚な彼女

無意味

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

空虚な彼女

【Nコード】

N23580

【作者名】

無意味

【あらすじ】

ああああああああああ

とび立つ 屋上

太陽を目にした彼女

セーラー服をはためかせ

そろそろいいかな なんて笑う

することもないから特になんて

くたびれた笑顔で

とび立つ 屋上

命尽きた彼女

そして目が覚めて天国

雲の上で足も無く

漂って漂うけど 何も無いただの雲

神様もいない 天使もいない その世界

空虚に笑って クフフ なんて 泣いて

空虚に泣いた アハハ なんて 笑って

どこまでいっても見つからない彼女の希望

もういいやどこまでも行つてやるつて、雲をつけぬけて現世へ

彼女舞い降りた東京 人の渦

渦に巻き込まれてみよう突入 だけどみんなスカスカ

路地裏で暴力を受ける女の子を眺めながら

口笛を吹いてみたら 男共はキョロキョロと

辺り見回し キョトンと また吹いた口笛 男共 耳押さえ逃げ

出す

女の子一人泣いたまま 路地裏で赤く腫れた瞳

なくさめようと口笛吹くが 泣き止まない彼女

路地裏から空を眺める 長方形の狭い夕焼け空

女の子涙を拭きながら立ち上がり

瘦せこけた頬のまま駆け出して

彼女ついていき驚いた かつての自殺現場に女の子
靴を脱ぐ女の子 疲れ果てた頬で笑顔を作り

彼女 □笛吹いた 彼女 □笛を必死に

女の子キョロキョロと辺りを見回した 彼女喜んでまた□笛
だけどその時の強風が スカートのふわりとしていて

夕焼けが沈んで □笛は止んで

命はさらわれて

命はさらわれて

彼女また□笛を吹くよ

せめて慰めになつてと

さらわれる命も

救われる命も

風に吹かれる

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2358o/>

空虚な彼女

2010年10月10日20時50分発行